

平成22年度 財政事情の公表

(平成23年3月末現在)

市は、毎年6月と12月の年2回、市民の皆さんが納めた税金がどのように使われているかを知っていただくため、財政事情を公表しています。
今回は今年3月末現在の一般会計、特別会計の予算執行状況をお知らせします。



22年度に耐震補強工事を行った富家小学校体育館

一般会計

平成22年度の最終予算は、247億4,365万円となっています(表①参照)。
歳入・歳出の執行率は、歳入が83・9%、歳出が80%で、歳入における市の自主財源は、市税・使用料・手数料・繰入金・諸収入などを合わせ55億8,512万円となり、収入済額の約27%に当たります。

◆平成22年度に 取り組んだ主な事業

〔少子化・子育て支援〕
子ども医療費支給(満18歳に達する年度末までに拡充)、私立保育園整備補助、学童保育の実施や質の向上への取り組みなど
〔教育の振興〕
幼稚園・小学校・中学校施設改

修、特別支援員拡充などの障害児支援、特色ある学校づくり事業など

〔スポーツの振興〕
スポーツふれあい交流事業、広がる子どもたちの夢事業の一環としてプロスポーツ観戦など

〔定住推進〕
集落活性化支援事業、住宅建築費の助成、同窓会開催費の助成など

〔環境にやさしいまちづくり〕
太陽光発電システム設置補助金の交付、一般廃棄物処理基本計画の策定など

〔産業の振興〕
農地荒廃防止のための交付金支給、水路・農道などの土地改良、備中高梁ブランド開発販促進事業など

〔社会基盤の整備〕
市道新設改良、落合町阿部地区の市民公園整備など

特別会計

公営企業(上水道・病院)を除く各特別会計の予算執行状況は、表②(上水道・病院の企業会計の決算見込みは表③)のとおりです。

国民健康保険、老人保健、介護保険、簡易水道、下水道事業など17の特別会計予算総額は、121億7,267万円です。
介護・医療の充実とともに、下水処理場施設整備、松前雨水幹線改築、落合雨水幹線改築などの公共下水道事業や未給水区への簡易水道の布設など、生活環境の整備に重点を置きました。

地方債の残高

平成22年度末における普通会計(*1)の地方債(*2)残高は315億6,714万円、前年度に比べ約15億6,000万円の減少となりました。

市民一人当たりに換算すると約90万円になりますが、元金や利息の償還を国が交付税等で補填してくれる市債を借り入れているため、実質的な負担は一人当たり約36万円になります。

基金の現在高

平成22年度末の基金(*3)現在高は、普通会計で67億3,841万円となっています。

○一般会計予算執行状況(表①)

歳入				歳出			
項目	予算額	収入済額	執行率	項目	予算額	支出済額	執行率
市税	36億1,858万円	36億2,241万円	100.1%	総務費	43億4,756万円	38億8,473万円	89.4%
地方交付税	116億1,405万円	117億8,878万円	101.5%	民生費	50億772万円	37億9,549万円	75.8%
国庫支出金	26億7,397万円	18億7,802万円	70.2%	衛生費	23億5,407万円	14億9,734万円	63.6%
県支出金	14億216万円	6億6,861万円	47.7%	農林水産業費	15億1,919万円	11億9,668万円	78.8%
繰入金	4億6,118万円	4億3,971万円	95.3%	商工費	3億3,056万円	2億8,274万円	85.5%
諸収入	3億6,479万円	3億996万円	85.0%	土木費	27億4,055万円	14億7,444万円	53.8%
市債	24億4,928万円	6,910万円	2.8%	消防費	7億3,373万円	6億6,677万円	90.9%
その他	21億5,964万円	19億9,362万円	92.3%	教育費	24億9,417万円	20億5,191万円	82.3%
合計	247億4,365万円	207億7,021万円	83.9%	災害復旧費	4億6,047万円	2億7,347万円	59.4%
				公債費	43億6,365万円	43億5,530万円	99.8%
				その他	3億9,198万円	3億2,576万円	83.1%
				合計	247億4,365万円	198億463万円	80.0%

*市の会計年度は、4月1日から翌年の3月末日までですが、3月末日までに確定した歳入・歳出の収入・支払の整理期間が必要なため、5月末日までがその期間として設けられています。このため、3月末現在の執行率は予算額に対して約80%となっています。

○特別会計予算執行状況(表②)

会計名	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率(%)	支出済額	執行率(%)
国民健康保険(事業勘定)	41億9,070万円	36億322万円	86.0	36億9,990万円	88.3
国民健康保険(直営診療施設勘定)	6,338万円	1,385万円	21.9	6,193万円	97.7
へき地診療所	831万円	189万円	22.7	635万円	76.4
老人保健	280万円	151万円	53.9	150万円	53.6
後期高齢者医療	4億6,756万円	4億6,316万円	99.1	4億6,232万円	98.9
介護保険(事業勘定)	38億7,765万円	30億4,866万円	78.6	34億8,091万円	89.8
介護保険(サービス勘定)	1億250万円	5,704万円	55.6	9,937万円	96.9
養護老人ホーム	2億3,259万円	2億1,150万円	90.9	2億1,305万円	91.6
特別養護老人ホーム	2億5,124万円	2億5,137万円	100.1	2億3,037万円	91.7
軽費老人ホーム	3,333万円	1,619万円	48.6	3,052万円	91.6
住宅新築資金等貸付事業	7,952万円	512万円	6.4	7,952万円	100.0
農業振興施設事業	2,054万円	1,349万円	65.7	1,978万円	96.3
畑地かんがい事業	2,051万円	1,532万円	74.7	1,778万円	86.7
簡易水道事業	12億2,353万円	4億2,431万円	34.7	9億3,066万円	76.1
下水道事業	13億6,491万円	3億4,215万円	25.1	12億6,979万円	93.0
地域開発事業	2億2,741万円	2億2,103万円	97.2	2億1,200万円	93.2
巨瀬財産区	253万円	253万円	100.0	92万円	36.4
宇治財産区	306万円	295万円	96.4	24万円	7.8
有漢財産区	60万円	59万円	98.3	10万円	16.7
合計	121億7,267万円	86億9,588万円	71.4	108億1,701万円	88.9

○企業会計決算見込(表③)

水道事業	収益的収入	2億8,651万円	資本的収入	1,297万円
	収益的支出	2億7,528万円	資本的支出	6,575万円
病院事業	収益的収入	14億8,461万円	資本的収入	1,670万円
	収益的支出	15億1,154万円	資本的支出	1億5,446万円

<用語の説明>

(*1) 普通会計…市の会計区分は一般会計のほか、特定の事業を行うための特別会計と公営企業会計に分かれています。このうち一般会計と、公営事業に属さない特別会計を合わせた会計のことを普通会計といえます。

[普通会計に区分される特別会計]

へき地診療所、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、住宅新築資金等貸付事業、農業振興施設事業、畑地かんがい事業

(*2) 地方債…地方公共団体が事業を行うに当たって、資金調達のために行う債務(借金)のこと。市債ともいいます。

(*3) 基金…特定の目的のために資金を積み立てた財産(預金)のこと。



昨年8月にスポーツふれあい交流事業として行われたドリームベースボール

問 総務課財政係 ☎0206